



兵庫教育大学大学院同窓会

NEWS LETTER



第 1 3 号

令和 3 年 8 月 2 0 日 大学院同窓会事務局発行

兵庫教育大学大学院同窓会総会・全国研究大会【北海道大会】

7月31日(土) ホテルライフオーブ札幌において、大学院同窓会総会・全国研究大会【北海道大会】を開催しました。会場参加とオンライン参加を選択できるハイフレックス方式で、北海道の方以外は原則オンライン参加でした。北海道支部の団結力と緻密な準備と運営により、驚くほどスムーズな開催ができました。2年間にわたり、ご尽力をいただいた北海道支部のみなさまに深くお礼申し上げます。大会の概要を簡単に紹介いたします。



開催日 7月31日(土) 場所 北海道札幌市 ホテルライフオーブ札幌
参加者 会場 20名 オンライン 73名 計 93名



13:00 大学院同窓会総会

2年ぶりの総会でした。審議の結果、すべての議案は承認されました。新役員を代表して新居会長があらためて就任のあいさつとこれからの同窓会についての決意を述べました。本来は総会の最後に、退任された役員の方への感謝状の贈呈式があるのですが、今回はどなたも参加が叶いませんでしたので、紹介にとどめました。最後に、令和4年度の開催地である愛知県支部代表の鈴木均さんから大会の案内と歓迎の言葉をいただきました。



14:00 大学院同窓会全国研究大会【北海道大会】

<開会行事>

水野大会実行委員長のあいさつ、ご来賓の加治佐学長様のあいさつの後、来賓紹介が行われました。全員オンラインで参加いただきました。ご来賓は以下のとおりです。

学長 加治佐哲也 理事・副学長 須田康之 理事・副学長 吉水裕也
副学長・事務局長 松本吉正 副学長 福井茂樹 教育研究支援部長 尾白泰次

<教育実践研究に係る表彰>

続いて、教育実践研究に関する表彰式を行いました。会場では山谷氏が受賞され、他の方はオンラインで受賞されました。受賞された皆さんは以下のとおりです。



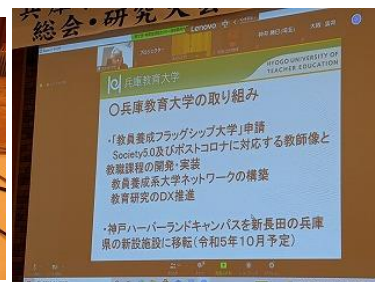
<令和2年度> 嬉野賞：山谷敬三郎

奨励賞：橋本美彦，大島浩，井上万紀

<令和3年度> 奨励賞：富坂耕次，井上万紀，仲井勝巳，白川正樹，出村雅実

<学長講話>

表彰式に続いて、ご来賓の加治佐学長様から講話をいただきました。中央教育審議会の委員でもある学長様から、これからの日本の教育の目指す方向、教員免許更新などの具体的な施策、神戸ハーバーランドキャンパスの移転等、大学の今後の具体的なビジョンなど、幅広くお話をいただきました。



<教育実践発表>

つづいて北海道支部のからの教育実践発表です。

まず、「指導主事としての嬉望」と題して、帯広市教育委員会統括指導主事の傳法谷 肇さんに発表をしていただきました。傳法谷さんからは、帯広市において、小学生や中学生が、地域を知り、地域と関わり、地域や自分の未来を創るという「おびひろ市民学」の実践を中心に発表をしていただきました。

次に「コロナ禍だからこそ。学校改善の事例研究」と題して、小樽市立朝里中学校校長の森万喜子さんに発表をしていただきました。森さんからは、コロナ禍の学校の校長として、学校をどう動かしたか、どのような工夫をしたかについて発表をしていただきました。



<記念講演>

記念講演は、公益財団法人北海道文化財団理事長の、磯田憲一氏より「“居場所”を届けて ～君の椅子プロジェクトの16年～」と題してご講演をいただきました。

子どもたちが生まれてきたことの喜びを形にした「君の椅子」を通して、新しいものにしか価値がないという現代の文化を見直し、古くなることで価値を増し、子どもの成長にともなって椅子として機能を失っても、生涯人生の“居場所”であり続ける「君の椅子」。この椅子を通して生まれた様々な人々との交流、震災時に生まれて、生まれながらに悲しみを背負ってしまった子どもや親の心に喜びと勇気を与える「君の椅子」の力などを、映像も交えながらゆったりとした語り口で話していただきました。磯田さんの人に対する温かい思いの詰まった感動的な講演でした。



<閉会行事>

最後に、実行委員長の水野さんから閉会のあいさつがありました。2年間という長い期間を経て開催されたご苦勞とご心勞は並大抵ではなかったと思います。本当にお疲れさまでした。

